

着任の挨拶

総務課長 竹林 雅典

四月一日、前任の吉野に代わり、県から出向して参りました。立山連邦を背にした帆船海王丸の勇姿を見ながら、野鳥園などが広がる海王丸パークの中で執務できる幸運に恵まれたことを感謝したいと思います。早速、女房と息子を呼んでみました。まだ息子は保育園児のため、船上を走り、ふれあい広場で遊ぶのに夢中でしたが、小学生になれば是非海洋教室に参加させて鍛えてもらいたいものです。総帆展帆は、たくさんのボランティアの方々とは船長はじめ職員の協力により成し遂げられるものであり、皆様方の積極的な参加を心からお願ひする次第であります。来年、帆船海王丸は十年目の節目となり、環日本海時代にふさわしい、海のロマンを伝える役割を皆さんとともに考えていきたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひいたします。

業務係長 鶴山 久

航海訓練所から出向してきました、次席一等航海士のうやまといひます。前任者同様、よろしくお願ひします。日本海に面したこの職場で、海事思想の普及に役立つよう全力を尽くします。ボランティアの皆さんとは早く相互に理解できるよう、この紙面を借りて簡単に自己紹介をさせていただきます。

出身 横浜生まれ
嗜好 鰻、ケーキ
宿題 英会話
目標 体脂肪20%以下
座右の銘 魔法使い
「朝 希望に起き、昼 仕事に生き、夜 感謝に眠る」

業務技術 加藤 久男

平成十年度で航海訓練所を定年退職、引き続き(財)帆船海王丸記念財団にお世話になります。加藤久男と云うもので、出身地は新潟県新発田、在住地は神

戸です。在所中、当海王丸と、横浜の(財)帆船日本丸記念財団の日本丸とで通算九年近く乗船してまいりました。数年ぶりで再会した、立山連邦がバックの海王丸の姿も懐かしく、感無量と云ったところですが、これからは、ボランティア養成、総帆展帆、海洋教室等々、戸惑うことが多々あることと思ひますが、精一杯頑張つて参りたいと思ひますので、(財)帆船海王丸記念財団の皆様、ボランティアの皆様、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

業務技術 阿部 公雄

四月一日、航海訓練所から(財)帆船海王丸記念財団にお世話になることとなりました。海王丸は、最後のハワイ航海、そして旧から新へと交代するときに乗つていた船でもあり、大変懐かしく感じます。体の方も動かなくなり、皆様には多々御迷惑をお掛けすることと思ひますが、精一杯頑張りたいと思ひますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

業務技術 木下 文夫

四月一日から(財)帆船海王丸記念財団にお世話になっております。私が初めて帆船に乗船しましたのがこの海王丸でした。二十代初めの頃で大変懐かしく、思い出の多い船です。これから第二の人生として海王丸にて頑張ろうと思つております。どうぞよろしくお願ひ致します。

業務課技術員 澤田 修士

4月から(財)帆船海王丸記念財団に勤務しております。三月に結婚し、私は熊本、妻は福岡から参りました。富山が二人の新生活のスタートとなります。「初心忘るべからず」を胸に精一杯頑張ります。家庭を大切にできたらと思つております。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

業務課技術員 寺地 宏貴

この度、四月一日から(財)帆船海王丸記念財団でお世話になることになりました。

した寺地宏貴と申します。船員生活も8年目になります。初めての陸上勤務、一人暮らし、と戸惑っているところですが、この富山での生活を思いっきり楽しみたいと思つております。私は青森県八戸市で生活してまいりましたので、冬については心配していません。でも、スキーなどやってみたことがないので、時間があつたら覚えてみたいと思つております。その前に、仕事、地理等覚えなくてはなりません。皆様方に多々御迷惑をお掛けするかと思ひますが、どうぞよろしくお願ひ致します。

財団からのお知らせ

①総帆展帆日程

- 第一回 四月二十五日(日)
- 第二回 五月五日(水)
- 第三回 五月三十日(日)
- 第四回 六月二十日(日)
- 第五回 七月二十日(日)
- 第六回 八月八日(日)
- 第七回 九月十二日(日)
- 第八回 十月三日(日)
- 第九回 十月二十四日(日)
- 第十回 十一月三日(水)

いよいよ第一回総帆展帆が始まります。練習会に参加された方、お疲れ様でした。参加できなかった方々も、展帆当日は十分に力を発揮されるよう、各位安全基本動作やギア配置の復習をお願いします。

②親子海洋教室(主催)日程

- ◆宿泊コース
- 第一回 六月二十六日(土)、二十七日(日)
- 第二回 七月二十四日(土)、二十五日(日)
- 第三回 十月九日(土)、十日(日)
- ◆日帰りコース
- 第一回 七月十一日(日)
- 第二回 九月十九日(日)

その他、団体を対象とした海洋教室(一般)も適宜実施する予定です。奮つて御応募下さい。

③海洋講座日程

日本海交流センター研修室にて、海と船と港についてのセミナーが開催されます。開催日はいずれも総帆展帆日です。お問い合わせは当財団まで。

第一回 五月五日(水) 昼

『ロープの扱い方』

『ロープの止め方・しばり方』

帆船海王丸 乗組員

第二回 五月三十日(日) 昼

『七つの海からの報告』

『世界の港の取材メモから』

日本海洋調査会代表

前朝日新聞東京本社編集委員 土井全二郎 氏

第三回 六月二十日(日) 昼

『ナホトカ号油流出事故とその後』

『事故の教訓と強化された防除体制』

伏木海上保安部警備救難課長 栗井 次雄 氏

第四回 八月八日(日) 昼

『北陸の海難からみた今後の課題』

富山商船高等専門学校 名誉教授 吉田 清三 氏

第五回 九月十二日(日) 昼

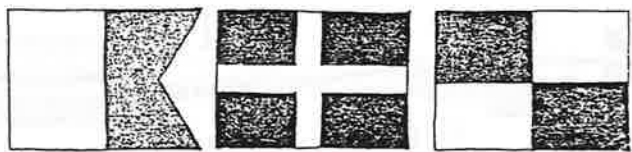
『伏木水先区とパイロットの一日』

『沖から見た伏木港富山』

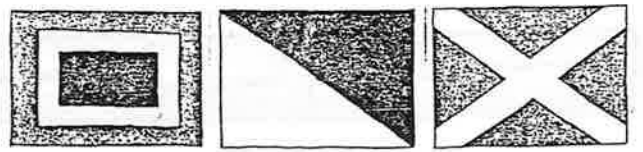
伏木水先区と水先人会 水先人 山元 賢治 氏

練習船行動予定

- 日本丸 四月十六日～二十一日
- 博多 門司 七尾
- 五月七～十一日
- 五月二十三日～二十八日
- 五月二十三日～二十八日
- 五月二十三日～二十八日



舵輪



海王丸

五月十九日〜二十四日 酒田
 六月五日〜十七日 神戸
 七月十七日〜二十一日 東京
 七月十七日〜二十一日 伏木
 八月十三日〜十八日 小樽
 八月十三日〜十八日 函館
 八月三十日〜 東京

北斗丸

四月九日〜十三日 細島
 四月九日〜十三日 新瀨
 五月十三日〜十七日 横濱
 五月十三日〜十七日 門司
 六月四日〜七月一日 神戸
 六月四日〜七月一日 東京
 七月十六日〜二十二日 福井
 七月十六日〜二十二日 青森
 八月七日〜十一日 神戸
 八月七日〜十一日 横濱
 九月九日〜十三日 小樽
 九月九日〜十三日 東京

大成丸

四月十二日〜十六日 那覇
 四月十二日〜十六日 大阪
 五月七日〜十一日 酒田
 五月七日〜十一日 横濱
 六月四日〜八日 神戸
 六月四日〜八日 神戸
 七月十五日〜十九日 東京
 七月十五日〜十九日 小樽
 八月六日〜十日 門司
 八月六日〜十日 敦賀
 八月六日〜十日 名古屋
 八月六日〜十日 東京

銀河丸

四月九日〜十四日 博多
 四月九日〜十四日 伏木
 二十二日〜二十六日 伏木

青雲丸

五月七日〜十二日 横濱
 五月七日〜十二日 名古屋
 六月四日〜十七日 神戸
 六月四日〜十七日 岩船
 七月一日〜五日 東京
 七月一日〜五日 東京
 八月五日〜十日 東京
 八月五日〜十日 東京
 九月一日〜 東京

四月九日〜十三日 長崎
 四月九日〜十三日 伏木
 五月六日〜十八日 神戸
 五月六日〜十八日 神戸
 六月四日〜十八日 横濱
 六月四日〜十八日 東京
 七月二十九日〜七月三日 東京
 七月二十九日〜七月三日 東京
 七月二十二日〜二十六日 東京
 七月二十二日〜二十六日 東京
 八月二日〜六日 東京
 八月二日〜六日 東京
 二十日〜二十三日 東京
 二十日〜二十三日 東京
 三十一日〜 東京

四月一日付けで航海訓練所に復帰したメンバーの配乗は次のとおりです。(秘)

- 日本丸 松原氏、大西氏
- 北斗丸 高橋(二)氏
- 大成丸 本間氏
- 銀河丸 市川氏

係から

①原稿大募集

この会報誌「舵輪」は、相互のコミュニケーションを計ることを目的としていますので、自分が筆無精とお思いの方も、例えば、写真や唄を利用して考えを伝えていただければ結構です。皆様からの御意見や原稿を期待しています。

練習船紹介

今年度上半期、伏木富山港に寄港予定の運輸省航海訓練所練習船を紹介します。



あとがき

「春になったら花見・・・一年通して団子・・・」さて、新年度がスタートしました。皆様、それぞれの家庭や職場がある中で、熱心なボランティア活動、本場にある中、とうございませう。今年度の総帆展帆予定は合計十回あります。けがなどには十分に注意され、また、「展帆に来てよかったです、これからも続けていこう。」と思つていただければ、精一杯努力していきます。御協力・御指導お願いします。

KAIWO MARU